

豚熱 (CSF) の発生を防ぐため、 経口ワクチンを散布 (埋設) します

大田原市、那須農業振興事務所、県北家畜保健衛生所

1 はじめに

豚熱とは、豚とイノシシのみが感染する家畜伝染病で、発生農場の飼養豚は全頭殺処分の対象となります。本県における豚熱の発生を防止するため、本ウイルスを媒介する野生イノシシに対し、経口ワクチンの散布を実施します。

散布する経口ワクチンは、食品安全委員会で安全と評価された成分でできています。

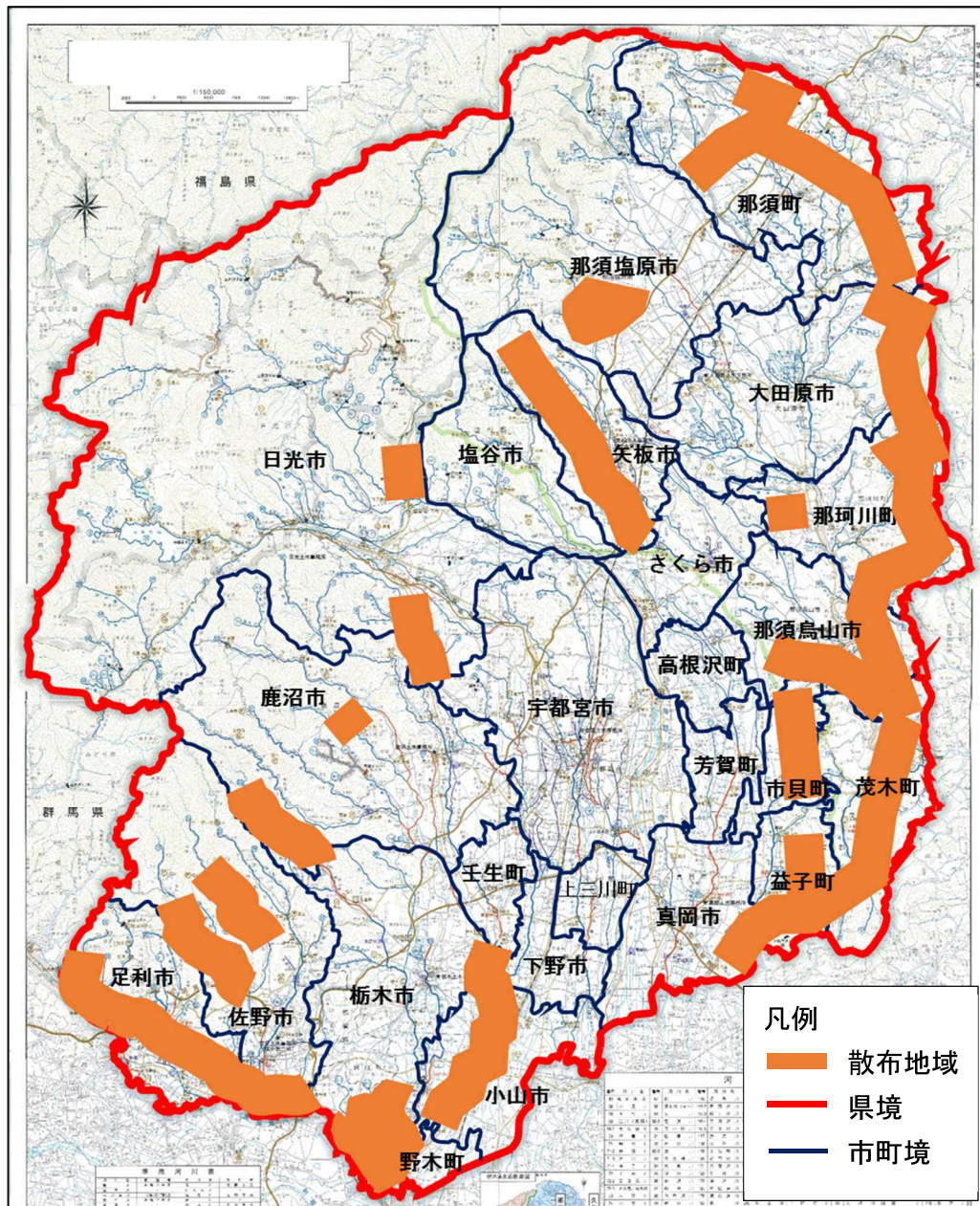
2 経口ワクチン散布の流れ

- 2021（令和3）年1月～3月に実施します。
- 約1平方キロメートルにつき原則 20 個の経口ワクチンをイノシシが生息する可能性の高い場所に散布します。
- イノシシが食べ残したワクチンは、約5日後に摂取率を調査するため回収します。
- 次回は来年度の春～夏を予定していますが、散布場所は変更する可能性があります。

3 スケジュール（予定）

時期	実施内容
2021（令和3）年 1月27日（水）～1月31日（日）	餌付け（1回目）
2月 7日（日）～2月11日（木）	ワクチン散布（1回目）
2月12日（金）～2月16日（火）	ワクチン回収（1回目）
2月 下旬	餌付け（2回目） （1回目とほぼ同じ場所）
3月 月上旬	ワクチン散布（2回目）
3月 中旬	ワクチン回収（2回目）

4 散布対象地域 下図のとおりです。



5 地域住民の皆様へのお願い

- 上記期間以外で、落ちている経口ワクチンを発見した場合には下記まで連絡ください。
- ご連絡先

大田原市農林整備課 TEL 0287-23-8813

那須農業振興事務所 TEL 0287-23-2151

県北家畜保健衛生所 TEL 0287-36-0314

